

令和元年度 第2回受動喫煙に関する都民の意識調査(概要)

○ 調査概要

- ・調査時期 令和2年1月中旬(インターネット調査)
- ・調査数 3,000名(都内在住の20～79歳)

調査項目	調査結果
1 喫煙率	27.9%(毎日吸う、ときどき吸う) <参考> たばこ(加熱式たばこを除く)の喫煙 24.7% 加熱式たばこの喫煙 16.0%
2 受動喫煙の経験	61.5%(1年の間の受動喫煙の経験) <参考:受動喫煙を「経験した」人の経験場所> 路上 52.8% 職場 15.6% 飲食店(夜利用) 50.1% 娯楽施設 14.2% 飲食店(昼利用) 42.1%
3 都受動喫煙防止条例、改正健康増進法の認知	認知率 70.3% (内容までよく理解している/だいたい理解している/名前だけは知っている)
4 行政機関や病院などでの屋内禁煙	知っている 73.2% 知らない 26.8% ※喫煙者に限ると、「知っている」と答えた人は85.7%
5 保育所・幼稚園・学校などの敷地内完全禁煙	知っている 68.0% 知らない 32.0% ※喫煙者に限ると、「知っている」と答えた人は80.4%
6 飲食店の店頭表示を見た経験	見たことがある 64.5% 見たことがない 35.5% ※喫煙者に限ると、「見たことがある」と答えた人は79.8%
7 今後従業員がいる飲食店は、原則屋内禁煙となること	知っている 59.2% 知らない 40.8% ※喫煙者に限ると、「知っている」と答えた人は71.5%
8 東京都の受動喫煙防止条例の取組についての評価	良い取組・やや良い取組だと思う 84.4% ※喫煙者に限ると、「良い・やや良い」と評価している割合は63.8%